

中京大学県政連続講義



愛知県の産業振興

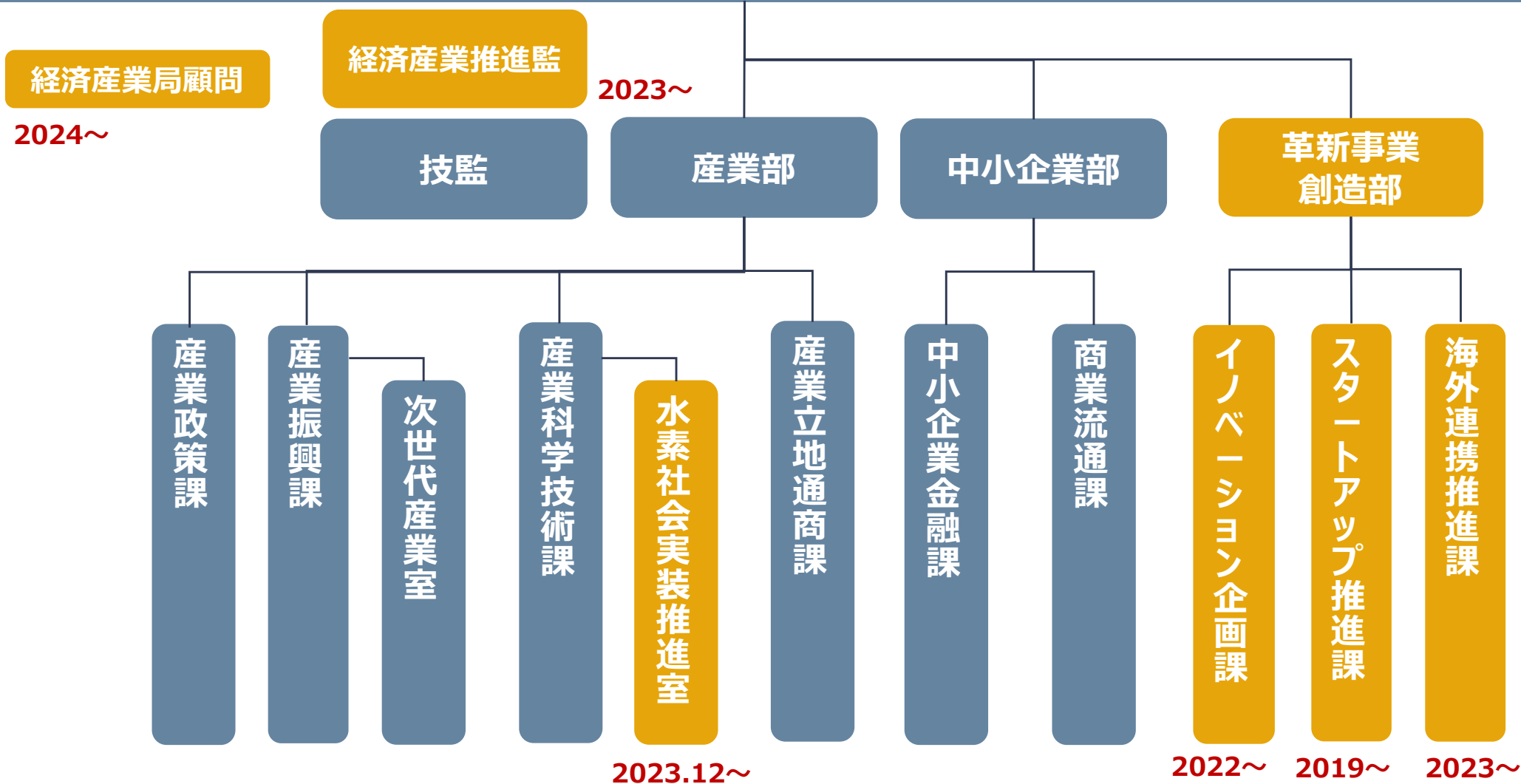
三菱重工/JAXA

2024年4月23日

愛知県経済産業局 産業部 産業政策課

愛知県 経済産業局のご紹介

愛知県 経済産業局



- あいち産業科学技術総合センター（本部、産業技術センター、食品技術センター、2 繊維技術センター、3 窯業試験場）
- 県民事務所産業労働課等（東三河、尾張、海部、知多、西三河、新城設楽）
- 東京事務所産業誘致課

INDEX

「現在」を知る

- 数字でわかる 愛知の産業と経済

「過去」を学ぶ

- 歴史で知る モノづくり王国・愛知の源流

「未来」を考える

- 2040年頃の社会経済の展望
- あいち経済労働ビジョン2021-2025の目標
- 施策の体系、2030年から2040年に向けて
目指すべき姿
- 主な産業施策の紹介

「現在」を知る

数字でわかる
愛知の産業と経済

「モノづくり王国」愛知の製造品出荷額等は全国1位。何年連続でしょうか。

- (1) 15 年連続
- (2) 25 年連続
- (3) 45 年連続



製造品出荷額等：1年間における製造品の出荷額、加工賃収入額、その他収入額及び製造工程からでたくず及び廃物の出荷額の合計であり、消費税等内国消費税額を含んだ額

45年連続日本一

都府県名	製造品出荷額等(2021年)
愛知県	47.9兆円(1位)
大阪府	18.6兆円(2位)
神奈川県	17.4兆円(3位)
静岡県	17.3兆円(4位)
兵庫県	16.5兆円(5位)

出典：2022年経済構造実態調査（製造業事業所調査）

愛知県の製造品出荷額等は、2位大阪府の約2.6倍
1977年から45年連続日本一

愛知県がシェア全国一の産業はどれでしょう？（複数あります）

輸送機械



電気機械



鉄鋼



ゴム製品



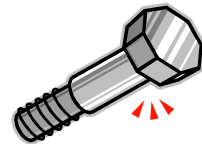
プラスチック



業務用機械



金属製品



生産用機械



窯業・土石



繊維



10業種（全て） 全国1位

全国シェアNo.1

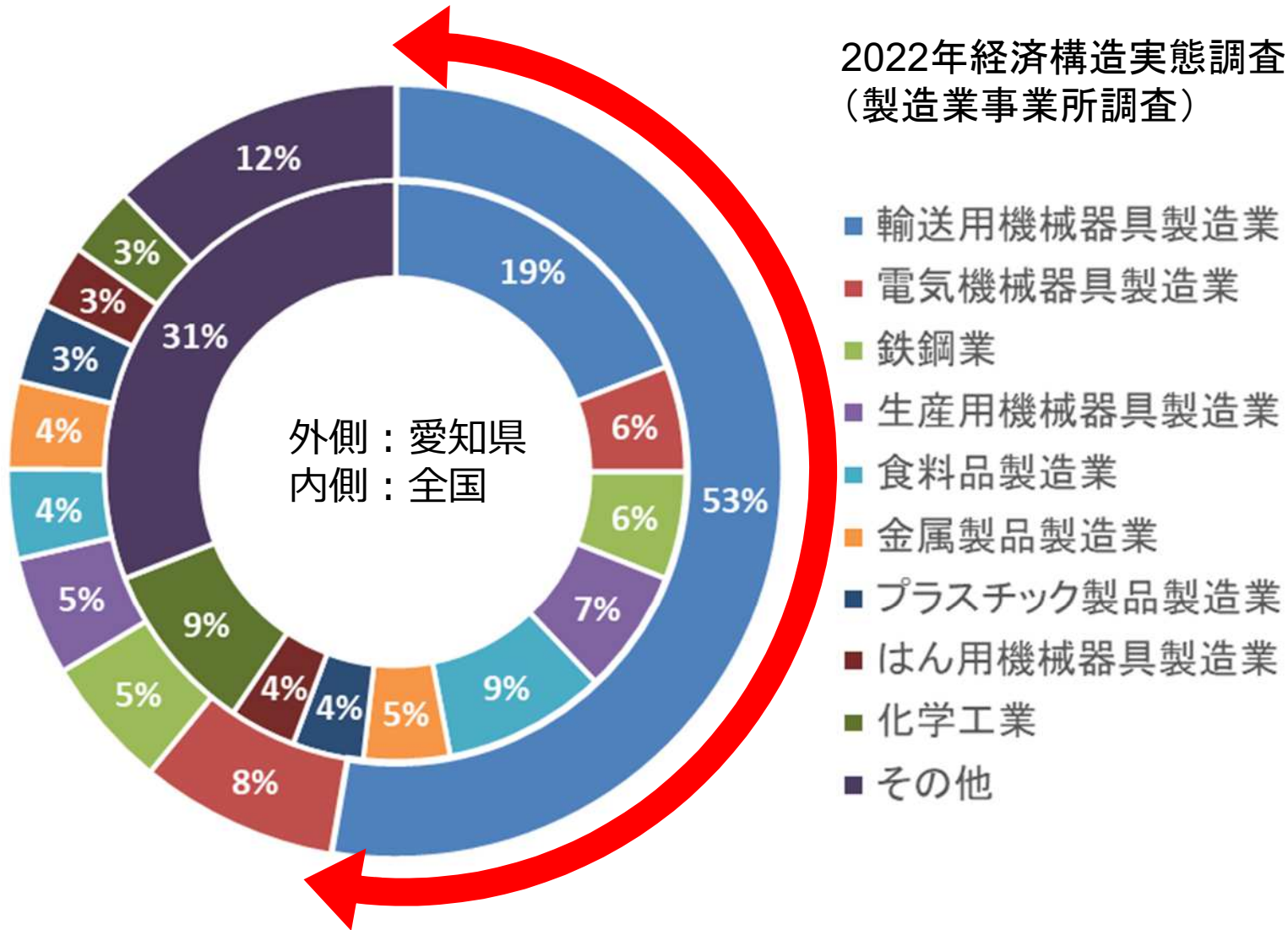
2022年経済構造実態調査（製造業事業所調査）

輸送機械	電気機械	鉄鋼	ゴム製品	プラスチック
40.0% 25兆2,306億円	20.2% 3兆9,385億円	13.4% 2兆6,364億円	13.5% 4,570億円	12.2% 1兆5,914億円
業務用機械	金属製品	生産用機械	窯業・土石	繊維
11.7% 7,689億円	11.0% 1兆7,429億円	10.4% 2兆3,837億円	9.4% 7,529億円	9.8% 3,584億円

製造業の産業分類（中分類） **24**業種中**10**業種でシェア**1**位



輸送機器（自動車）に依存した構造 多様な産業の育成が重要



製造品出荷額等の過半53%が輸送用機械器具製造業

2023年、**我が国は約9兆円の貿易赤字**
名古屋税関管内の貿易収支はどうだったでしょうか。

(1) 約**0.5**兆円の**赤字**

(2) 約**3.0**兆円の**黒字**

(3) 約**10.0**兆円の**黒字**



約10兆円の黒字

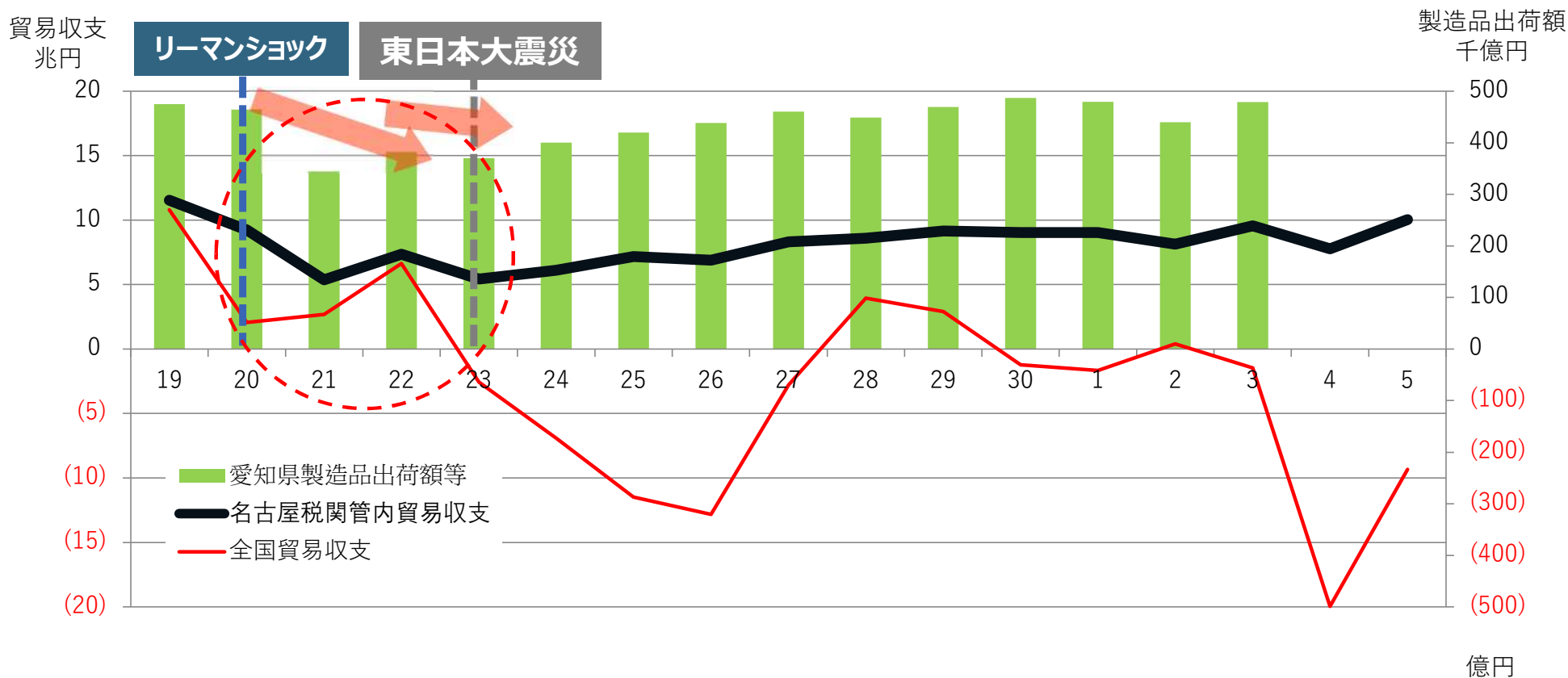
(単位:百万円)

	税関名	貿易収支
1	名古屋	10,046,360
2	門司	2,997,027
3	神戸	1,591,922
4	沖縄地区	▲233,385
5	大阪	▲482,240
6	函館	▲1,897,511
7	長崎	▲2,269,036
8	横浜	▲6,238,455
9	東京	▲12,836,487
	全国合計	▲9,321,806

出典：名古屋税関 令和5年分管内貿易概況（確々報）



貿易収支は安定しているが、企業収益は為替の影響が他地域より大きい。



県内A社の年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3
別為替影響額	-7,600	-3,200	-2,900	-2,500	1,500	9,000	2,800	1,600	-9,400	2,650	-500	-3,050	-2,550	12,800

愛知県の県内総生産は、世界の国と比べると何位相当でしょうか。

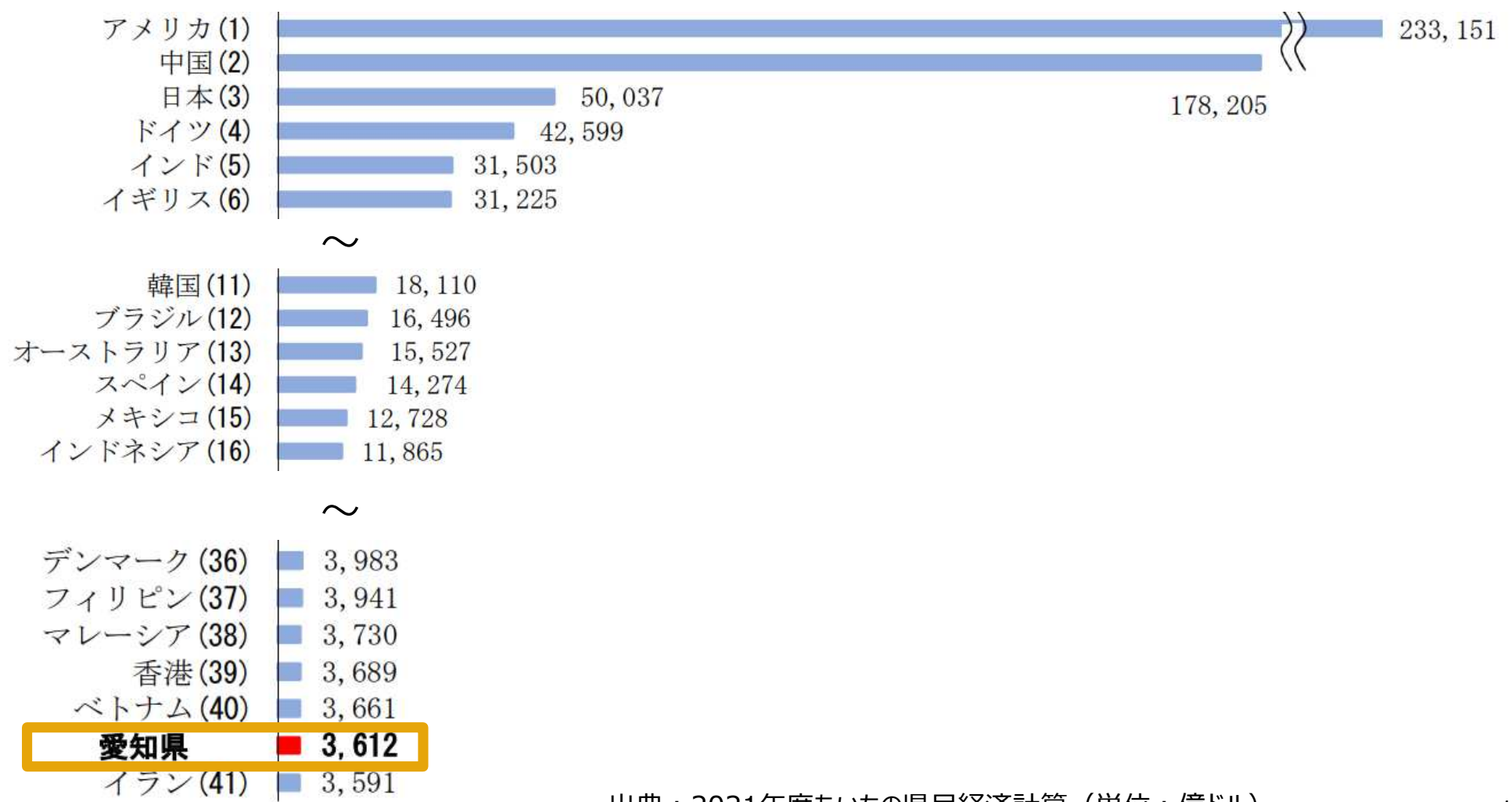
(1) イランを上回る**40**位

(2) インドネシアを上回る**16**位

(3) イギリスを上回る**6**位

世界第40位 (相当)

国内総生産及び県内総生産の国際比較

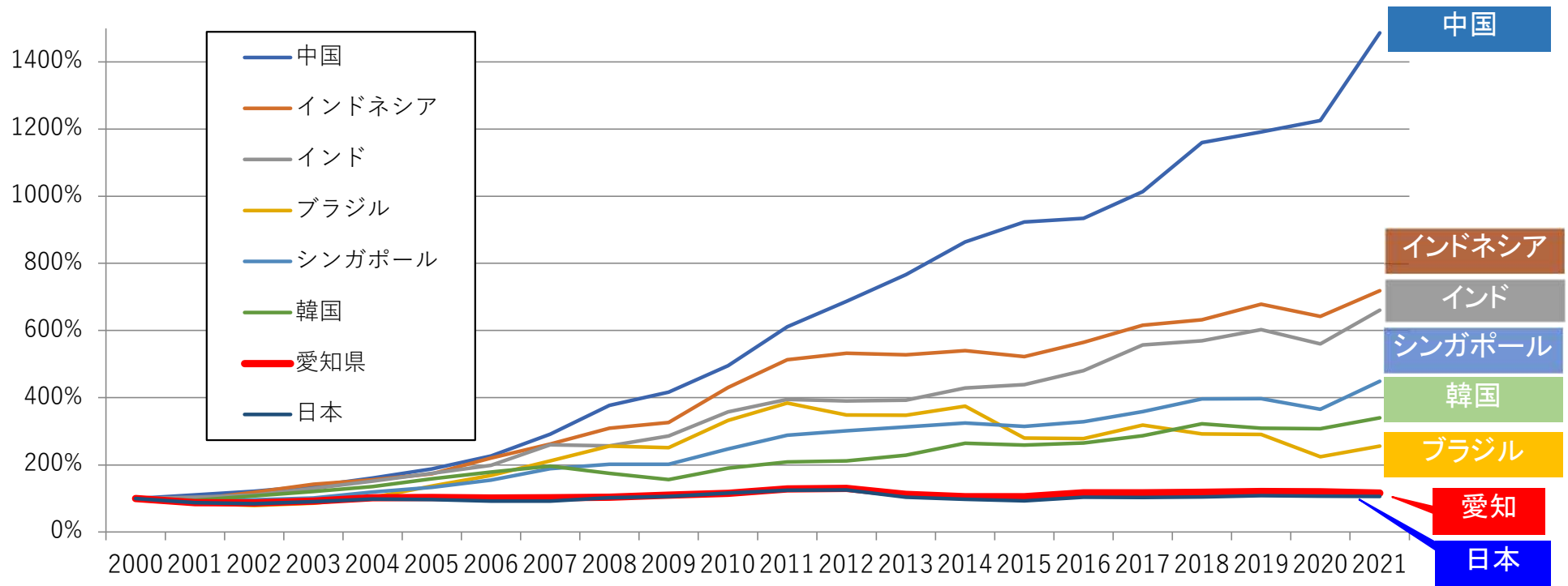


出典：2021年度あいちの県民経済計算（単位：億ドル）



2000年には16位、その後ほとんど成長しておらず、新興国の成長に追いつけていない。

各国GDPの推移（2000年を100として指数化）



愛知県の県民総生産の世界順位相当推移

2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
16位	18位	18位	21位	21位	22位	26位	26位	29位	26位	28位	28位	27位	33位	35位	32位	30位	31位	32位	34位	30位	40位

県内の全企業数のうち、中小企業の比率は何%でしょうか。

- (1) **99.7%**
- (2) **82.4%**
- (3) **70.8%**



※中小企業の定義は、中小企業基本法による。

中小企業、小規模企業者の定義

業種	中小企業者 (下記のいずれかを満たすこと)		小規模企業者
	資本金の額 又は出資の総額	常時使用する 従業員数	常時使用する 従業員数
① 製造業、建設業、運輸業 その他の業種 (②～④除く)	3億円以下	300人以下	20人以下
② 卸売業	1億円以下	100人以下	5人以下
③ サービス業	5,000万円以下	100人以下	5人以下
④ 小売業	5,000万円以下	50人以下	5人以下

※上記は、「中小企業基本法」に基づく定義であり、法律や制度によって扱われる範囲が異なる場合がある。

99.7%

愛知県内企業数・従業者数

	企業数		従業者数	
総数	195,912	100.0%	3,134,893	100.0%
中小企業	195,313	99.7%	2,255,826	72.0%
小規模企業	161,194	82.2%	578,466	18.5%

出典：中小企業庁「都道府県・大都市別企業数、従業者総数」
(民営、非一次産業、2021年)

愛知県内の企業数の**99.7%**、従業者数も**72.0%**は中小・小規模企業。
中小・小規模企業は本県の経済と雇用を支えている。



中小企業は、我が国の産業と雇用を支えているが、就職の希望は少ない。

従業員規模別求人総数および就職希望者

従業者規模		2022年 3月卒	2023年 3月卒	2024年 3月卒
300人未満	求人数	381,400	383,200	427,500
	就職希望数	72,300	72,200	69,100
300-999人	求人数	123,100	139,000	146,800
	就職希望数	125,500	124,100	128,400
1,000- 4,999人	求人数	127,000	137,200	148,400
	就職希望数	142,900	123,200	130,200
5,000人以上	求人数	44,900	47,500	50,200
	就職希望数	109,300	129,100	123,300

出典：リクルートワークス大卒求人倍率調査
(2023.4.26発表資料)

県内企業の付加価値額のうち、中小企業の比率は何%でしょうか。

(1) **88.5%**

(2) **51.5%**

(3) **30.6%**

※民営、非一次産業、企業ベースでの付加価値額。

51.5%

愛知県内企業の規模別付加価値額（民営、非一次産業）

（単位：億円）

	愛知県		（参考）東京		（参考）全国	
総数	185,888	100.0%	1,016,671	100.0%	2,556,442	100.0%
中小企業	95,661	51.5%	310,983	30.6%	1,351,106	52.9%
小規模 企業	22,899	12.3%	61,949	6.1%	357,443	14.0%

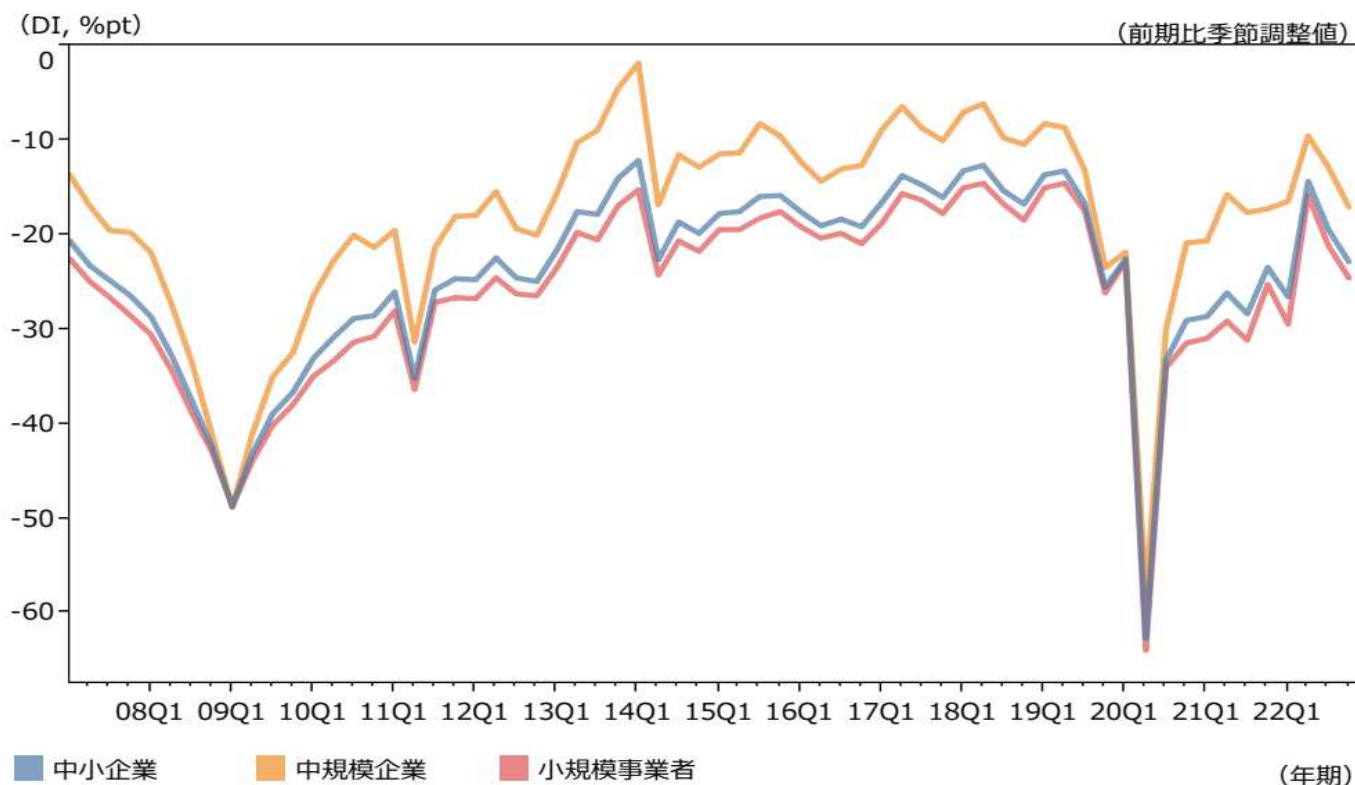
2015年数値
出典：中小企業白書2023

付加価値額で見ると、中小企業の割合は**51.5%**。
企業の生産活動からみても、中小企業が本県経済を支えていることがわかる。



中小企業の業況は、エネルギー・物価高騰の長期化などにより、いまだ厳しい状況にある。

企業規模別業況判断DIの推移



資料：中小企業庁・(独)中小企業基盤整備機構「中小企業景況調査」

(注) 1.景況調査の業況判断DIは、前期に比べて、業況が「好転」と答えた企業の割合(%)から、「悪化」と答えた企業の割合(%)を引いたもの。

2.ここでは、中小企業とは中小企業基本法第2条第1項の規定に基づく「中小企業者」、小規模事業者とは中小企業基本法第2条第5項の規定に基づく「小規模企業者」、中規模企業とは中小企業から小規模事業者を除いた企業をいう。

ここまでのまとめ

- 製造品出荷額等は**45年連続** 1位（2021年）
- 製造業**10業種**で全国シェア1位
- 名古屋税関の貿易収支は約**10兆円の黒字**（2023年）
 - **輸送機器に依存した構造**のため、多様な産業の育成が重要
 - 企業収益は為替影響額が大きい
- 県内総生産は世界第40位相当（2021年）
 - 2000年以降、**新興国の成長に追い付いていない**
- 県内企業の**99.7%**が中小企業
- 従業員数**72%**、付加価値額**51.5%**と本県経済を支える存在
 - 中小企業は、エネルギー・物価高騰などの影響により**業況はいまだ厳しい**

「過去」を学ぶ

歴史で知る
モノづくり王国・愛知の源流

あいちのモノづくりの源流



豊富で**良質な水**による発酵文化、水運による物流

水運により、醸造品や瓦、石工品が全国に流通



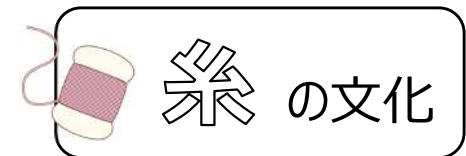
河川の水運により**良質な木材**が豊富に流通

秀吉による木曽材の活用、尾張藩による領有と保護



陶磁器や鋳物の**製造に適した土・砂**が県内で多く産出

千年以上の歴史を有する世界有数の陶磁器産地



三河木綿、知多木綿などの**優れた繊維**

幕府の綿織物の振興策により、木綿栽培が拡大

良質な水・木や土、繊維、など、モノづくりに必要な材料・技術が集積

古くから交通の要衝であった当地域は、**東西の文化が交流**し高度なモノづくり文化を芽生えさせた。また、度重なる戦乱や織田信長が**全国から集めた技能者**に「天下一」を競わせたことも、優れたモノづくり文化がこの地域に根付くきっかけにもなった。

豊富で良質な**「水」**は**水運や食品産業**に貢献し、明治以降は**電力供給**にも活用、良質な**「木材」**は当初は燃料として、その後、**加工産業の基礎**に、良質な**「土」**は**窯業・鋳物**に、木綿をはじめとした**「糸」**は**織物技術**の集積に貢献。

江戸期まで



モノづくりの源流となる素材をそのまま使った産業が栄える

発酵食品

良質な水を活用した発酵食品（味噌・醤油・酢）が発展
焼き物の甕に入れられて、水運を活用し全国に展開

からくり 木造建築

木材を用いた**からくり**や**山車**、**漆器**などの加工が盛んに
木曽材を用いて、名古屋城などの**優れた木造建築**が建立

陶器 磁器

平安期より良質な土を用いた**陶器生産**が盛んに
江戸後期には**磁器の生産**も開始、両方生産する地域は希少

糸・織物 染物

木綿栽培の発達により**綿糸の生産**が盛んに
織物、**染物**も発展し、のちの繊維産業の基盤に

明治期～太平洋戦争まで



海外からの繊維機械の輸入、豊田佐吉翁等の発明や改良により機械の高度化・省力化

➤ 近代的な工場設立

繊維産業
||
基幹産業

産地の確立

尾西地方 → 毛織物

半田・西尾・蒲郡 → 綿スフ織物

岡崎・安城 → 綿・羊毛紡績

東三河

→ 生糸

木工業
の技術



繊維機械
の発展

自動車産業、工作機械産業が発展

軍事需要
の増加

航空機産業、重機械産業が発展

戦後から高度成長期まで



傾斜生産
朝鮮特需

傾斜生産方式による**製鉄、重機械工業分野**の復興
朝鮮特需による幅広い分野の復興

繊維産業

繊維産業は主力産業として1960年代まで成長

自動車
産業

マイカーブームや海外進出で**自動車産業が成長**
並行する形で、工作機械等、**幅広い製造業が発展**

モノづくり産業の変遷と成長

1880年代後

612万円

織物	30%
製糸工業	38%
陶磁漆器・七宝	21%
有松絞	8%
扇子	3%

1940年

20億円

紡織工業	31%
機械器具	30%
化学	7%
食料品	7%
金属工業	7%

1960年

1兆3,878億円

繊維工業	30%
輸送用機器	15%
食料品	9%
機械	8%
化学	7%

1980年

20兆5,983億円

輸送用機器	31%
鉄鋼	10%
一般機械器具	9%
食料品	7%
電気機械器具	6%

2000年

34兆3,361億円

輸送用機器	45%
一般機械器具	10%
電気機械	9%
鉄鋼	5%
プラスチック	4%

2020年

43兆9,789億円

輸送用機器	53%
電気機械	8%
鉄鋼	5%
生産用機械	4%
食料品	4%

世界に誇る企業家・発明家

愛知・岐阜・三重・静岡 出身者・関係者

岐阜県



白川英樹

誘電性高分子発明



豊田佐吉

トヨタ創業



豊田喜一郎

トヨタ自動車創業



吉野彰

Li-ion電池発明



西美緒

Li-ion電池実用

静岡県



鈴木道夫

SUZUKI創業



山葉寅楠

YAMAHA創業

三重県



丹羽保次郎

FAX発明



天野浩

青色LED発明



赤崎勇

青色LED発明



福沢桃助

大同特殊鋼、日清紡、関電、中電、東邦ガス、名鉄、東亜合成等創業



盛田昭夫

SONY創業



井深大

SONY創業



本多光太郎

KS鋼発明



橋本増治郎

ダット自動車創業
(現NISSAN)



本田宗一郎

HONDA創業



嶋正利

マイクロプロセッサ
発明者



御木本幸吉

ミキモト創業者



山崎定吉

Mazak創業

中野又左衛門

mizkan創業



大隈榮一

オークマ創業

蟹江一太郎

KAGOME創業



安井正義

brother創業

中島董一郎

キューピー・アヲハタ創業

森村市左衛門

森村G※創業

森村G : Noritake, TOTO, NGK, NTK, INAX (元)

あいち創業館 (Aichi Founders Museum)

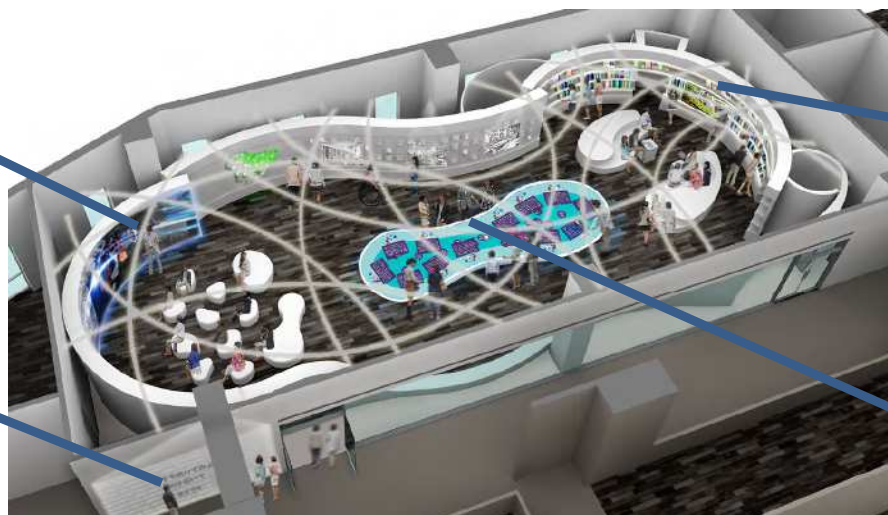
- 2024年10月オープンを予定しているSTATION Aiの2階に、愛知県にゆかりのある創業者・経営者の業績等を伝える施設をSTATION Aiと同時にオープン。
- STATION Aiに集うスタートアップに勇気や励みを与え、施設の賑わいや彩りを創出するとともに、施設を見学等で訪れる子どもたちに、将来の起業家としての夢を育んでもらうことを目的とする。

②産業のルーツゾーン

- あいちの産業のルーツを紹介する映像や、関連する企業・製品群を紹介

①導入ゾーン

- 企業家の名言が刻まれた土壁



④探求・交流ゾーン

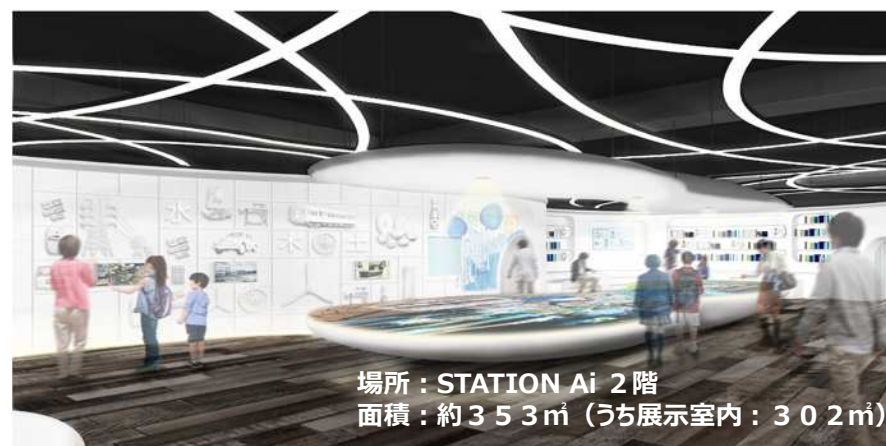
- 企業家に関する書籍が閲覧できるライブラリーを設置
- イベント等を通じた他の来館者との交流を実施

③偉人との出会いゾーン

- デジタル検索ツールを活用して企業家のエピソードや生み出した製品などを紹介

展示対象の創業者・経営者 <54名>

伊藤 祐民 <J.フロントリテイリング(株)、(株)三菱UFJ銀行>
奥田 正香 <日本車輛製造(株)、東邦ガス(株)、(株)名古屋証券取引所>
蟹江 一太郎 <カゴメ(株)>
神谷 傳兵衛 <オエノンホールディングス(株)>
豊田 喜一郎 <トヨタ自動車(株)>
豊田 佐吉 <(株)豊田自動織機>
福沢 桃介 <中部電力(株)、大同特殊鋼(株)>
盛田 昭夫 <ソニーグループ(株)>
六代目 森村市左衛門 <(株)リタケカンパニーリミテド> 他45名



場所：STATION Ai 2階
面積：約353㎡ (うち展示室内：302㎡)

「未来」を考える

- 2040年頃の社会経済の展望
- あいち経済労働ビジョン2021-2025の目標
- 施策の体系、2030年から2040年に向けて目指すべき姿
- 主な産業施策の紹介

2040年頃の社会経済の展望

2040年頃の展望

1. 感染症・災害・犯罪リスクの増大
2. 人口減少の進行、人生100年時代の到来
3. 暮らし・労働・学びの多様化
4. 共助社会の必要性の増大
5. 世界経済の多極化、経済重心のアジアへのシフト
6. 世界的な人材獲得競争の激化
7. 第4次産業革命の進展
8. スーパー・メガリージョンの形成
9. 都市のスポンジ化、高齢インフラの増加
10. 脱炭素化の進展、循環型社会への移行

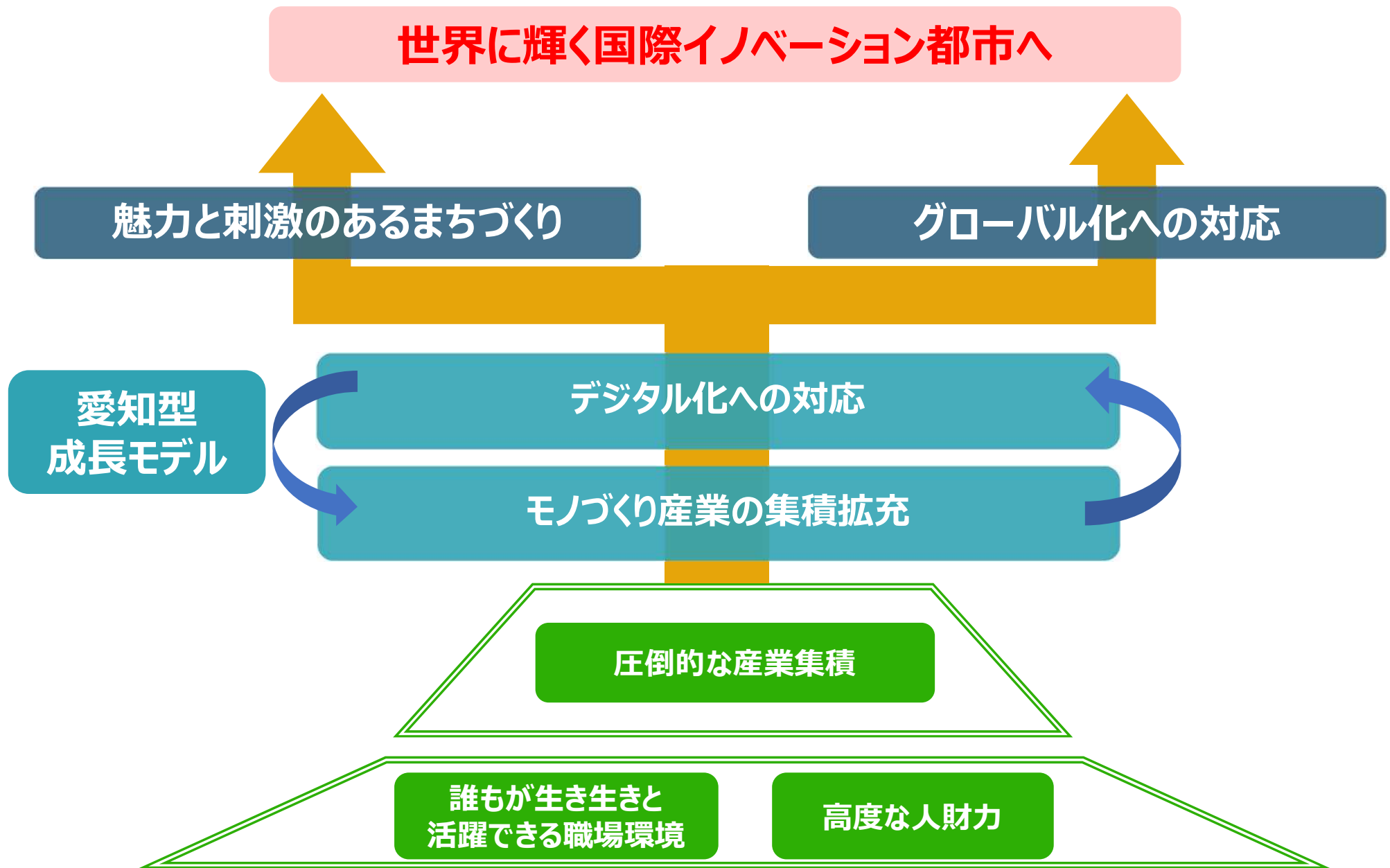
出典：あいちビジョン2030

愛知県では、2040年頃の社会経済を展望し、2030年度までに重点的に取り組むべき政策の方向性を示す「あいちビジョン2030」を策定しています。

▶詳しくは

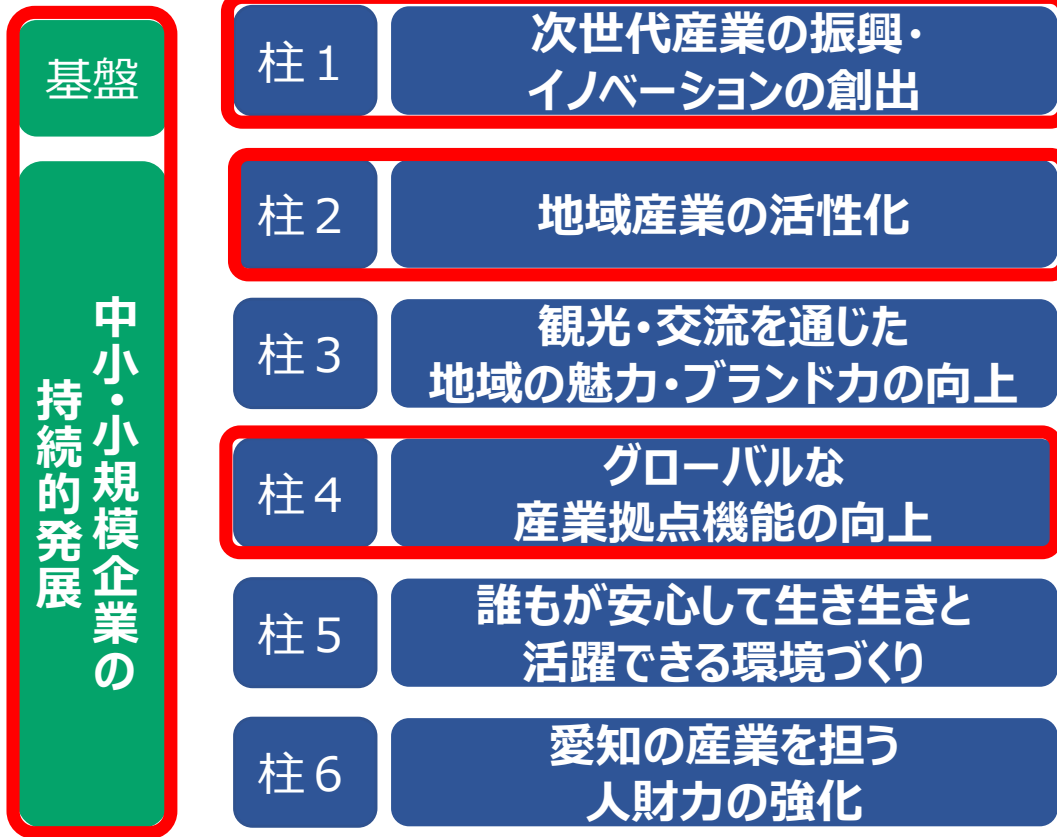
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kikaku/aichivision2030.html>

あいち経済労働ビジョン2021-2025の目標



施策の体系、2030年から2040年に向けて目指すべき姿

目指すべき姿に向けた施策展開



2030年から2040年に向けて 目指すべき姿

イノベーションが次々と生み出されるとともに、持続可能な社会を支える産業が展開する地域

人や企業を呼び込み、世界的な交流・連携の拠点となる存在感のある地域

誰もが自らの能力を高め・発揮し、安心して生きがいや働きがいをもって活躍できる地域

出典：あいち経済労働ビジョン2021-2025

本日は産業政策を中心に説明しますが、愛知県の中期計画である「あいち経済労働ビジョン2021-2025」では、労働・観光分野を含め計画を策定しています。

▶詳しくは

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyo-seisaku/keirou-vision2025.html>

柱1 次世代産業の振興・イノベーションの創出

- 愛知県の強みであるモノづくりとデジタル技術を組み合わせた革新的技術の社会実装の推進
- オープンイノベーションを基本コンセプトとした愛知県独自のスタートアップ・エコシステムの形成・充実

次世代自動車産業の振興、新たなモビリティサービスの普及促進

- 交通事業者等が実運行で再現可能なビジネスモデルの構築を目指した**実証実験を実施**

航空宇宙産業の振興

- 「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」において、**販路拡大、人材育成等の支援**を実施

ロボット産業の振興

- **ドローン**や**介護・リハビリ支援ロボット**の活用、**サービスロボットの社会実装を促進**
- 人材創出を目的とした**高校生ロボットシステムインテグレーション競技会の開催**

革新的技術の社会実装の推進に向けた環境整備

- 2030年に導入が見込まれる近未来の事業・サービスを先行して実用化することを目指す**あいちデジタルアイランドプロジェクトを推進**

スタートアップ・エコシステムの形成促進

- 「Aichi-Startup戦略」に基づいたスタートアップの創出・育成・展開・誘致を図るための拠点施設**「STATION Ai」の整備・運営等**
- 民間提案を起点として、社会課題の解決と地域の活性化を図る官民連携プロジェクトの創出を目指す**「革新事業創造戦略」の推進**

次世代自動車産業の振興、新たなモビリティサービスの普及促進

- 交通事業者等が実運行で再現可能なビジネスモデルの構築を目指した**実証実験を実施**



小型バス車両 (常滑市)



小型EVバス車両 (長久手市)

2023年度取組内容

- **一般客向けの定期運行 (常滑市)**
 - ・一般客向けに3か月にわたり運行
 - ・小型バス車両の自動走行性能の向上
- **将来の無人自動走行に向けた検証 (長久手市)**
 - ・外周園路の自然環境等に対応した自動走行技術の検証
 - ・無人自動走行に向けた遠隔監視体制の構築
- **都心の道路環境に対応したスムーズな自動走行 (名古屋市)**
 - ・幹線道路の車速に対応した自動走行
 - ・交通量の多い中での右左折等の自動化

航空宇宙産業の振興

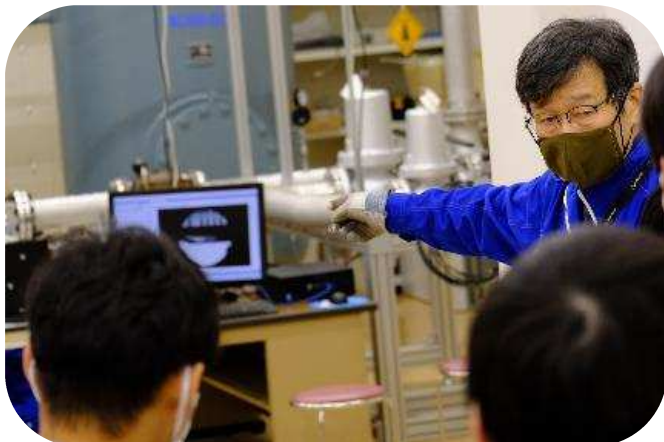
- 県が中心となり、地域の行政、支援機関、業界団体及び大学で構成する「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」において、**販路拡大**、**人材育成**等の支援を実施するとともに、航空機需要回復期における**受注獲得支援**、**競争力強化支援**を実施



パリエアショー2023

2023年度取組内容

- パリエアショー2023等の展示会・商談会への出展支援
- 航空宇宙産業の各階層に焦点を当てた人材育成講座の実施
- 認証取得・運用改善のための専門家派遣の実施
- 高付加価値分野等への販路開拓に対する集中的なハンズオン支援



設計演習講座

あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム

設立：2018年8月24日

目的：当県における航空宇宙産業の継続的な発展のため、地域が一体となって推進するための事業を実施すること

構成：県、名古屋市、中部航空宇宙産業技術センター、あいち産業振興機構 等

ロボット産業の振興①

- 「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を核として、次世代産業の大きな柱として育てるため、**ドローン**や**介護・リハビリ支援ロボットの活用**、**サービスロボットの社会実装を促進**



高積載ドローンを活用した救援物資輸送の実証実験



半田病院におけるサービスロボットの实証実験

2023年度取組内容

- 「あいちサービスロボット実用化支援センター」における開発企業に対する相談対応、施設等とのマッチング支援
- 介護・リハビリ支援ロボットの開発側・利用側双方への助言・マッチング支援
- ドローンの新たなユースケース創出を目指した実用化レベルでの実証実験
- 県内商業施設等での、現場用途に即したサービスロボットの实証実験

あいちロボット産業 クラスター推進協議会

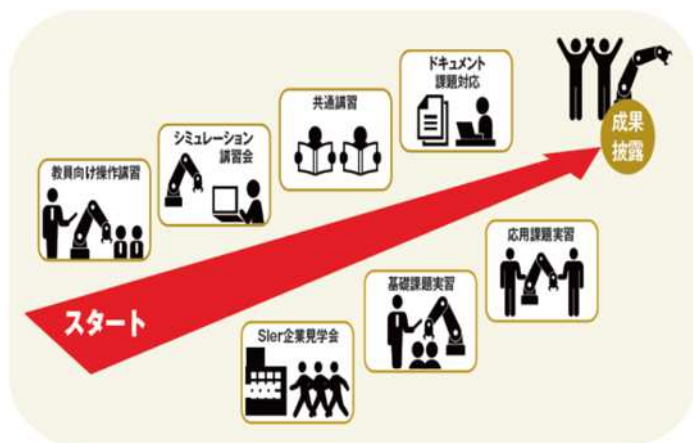
設立：2014年11月18日

目的：産学行政が連携して、ロボットの研究開発や生産の拠点を形成し、新技術・新製品を創出していくことにより、世界に誇れるロボット産業拠点を形成すること

委員：県、行政機関、経済団体、ロボットメーカー、有識者 等

ロボット産業の振興②

- モノづくり現場の自動化を担う**ロボットシステムインテグレータ**（ロボットSIer:エアアイア）の**人材創出を目的とする高校生ロボットシステムインテグレーション競技会**（SIリーグ）を開催



SIリーグの概要

2023年度取組内容

- システムインテグレーションをテーマとした全国唯一の高校生競技会
- Aichi Sky Expoで第2回競技会を開催(2023年12月9～10日)
- ロボットSIer企業10社による参加チームのサポートを実施
- 競技にはモノづくり現場で実際に使われている産業用ロボットを使用(デンソーウェーブ、FUJI、三菱電機製のロボットを使用)



高校生によるデモンストレーション

賞名	受賞校	部門
最優秀賞	岐阜県立岐阜工業高等学校	三菱電機
優秀賞	愛知県立愛知総合工科高等学校	F U J I
優秀賞	栃木県立足利工業高等学校	デンソーウェーブ
技術賞	愛知県立半田工科高等学校	デンソーウェーブ
新人賞	愛知産業大学工業高等学校	F U J I
アイデア賞	愛知県立豊橋工科高等学校	オープン参加枠
オーディエンス賞	愛知県立半田工科高等学校	デンソーウェーブ

革新的技術の社会実装の推進に向けた環境整備

- 中部国際空港島及び周辺地域において、2030年に世の中での普及が見込まれる近未来の事業・サービスを先行して実用化することを目指す **あいちデジタルアイランドプロジェクト**を推進



生体認証システム顔認証決済

2023年度取組内容

- 「データ活用」、「デジタル空間」、「ロボット」の3つの観点から、5つの実証実験を実施
- 2024年3月に開催の産業展示会「SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE」において取組の成果を披露

○データ活用

- ・生体認証システム
生体認証（顔認証）システムを活用した入退場、店舗での決済等を実現
- ・人流・属性データを活用した行動変容
人流データを活用し、満足度向上につながる行動変容の機会を提供

○デジタル空間

- ・デジタル空間を活用した展示
現実には搬入が難しい大型の展示物をデジタル空間上に展示し、展示物の分解、組立、回転、拡大、縮小等の表示を実現

○ロボット

- ・アバターロボット
遠隔地からのアバターロボットによる案内業務、観光地訪問等を実施



アバターロボット
遠隔での案内業務

スタートアップ・エコシステムの形成促進①

- 2018年、国に先駆けてスタートアップ・エコシステム形成に向けた「Aichi-Startup戦略」を策定（毎年度改定）
- 日本最大のスタートアップ中核支援拠点「STATION Ai」を、ソフトバンク(株)とともに整備・運営
- 愛知県の海外先進的スタートアップ支援機関・大学との連携と、ソフトバンク(株)の世界的なネットワークを融合 世界有数のスタートアップ・グローバルコミュニティを形成

「STATION Ai」(2024年10月オープン)

◆ビジョン

『すべての人にスタートアップのワクワクを』

◆施設・事業概要

- ・ 事業者 STATION Ai株式会社
- ・ 設置場所 名古屋市昭和区鶴舞
- ・ 延床面積 約23,600㎡（7階）**〔日本最大〕**
- ・ 利用者数 1,000社**〔日本最大〕**

STATION Ai

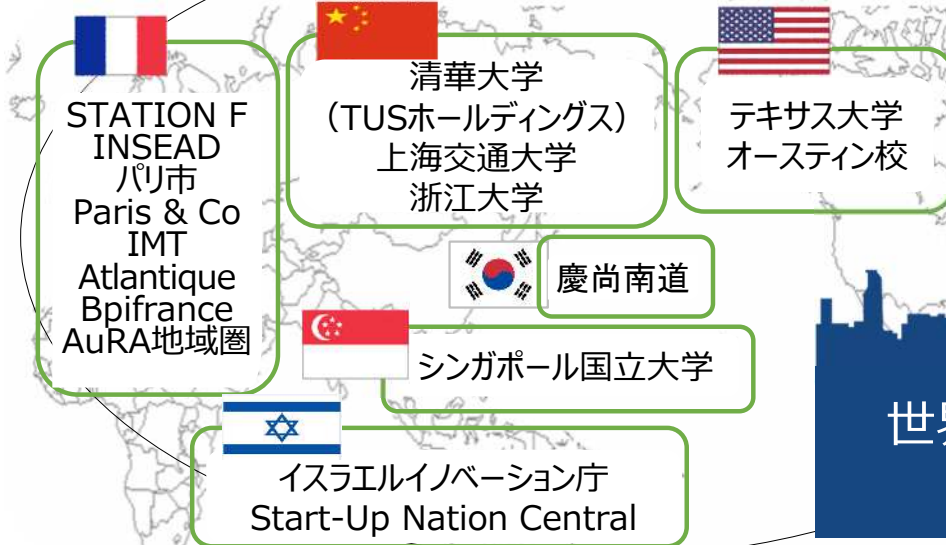


◆機能構成

メイン	・スタートアップ、パートナー企業、海外スタートアップ支援機関向けオフィス
サブ	・宿泊施設/フィットネスジム
	・テック・ラボ/産業偉人展示施設 ・託児施設/カフェ・レストラン

海外の先進スタートアップ・エコシステムとの連携

愛知県が連携・連携を目指すスタートアップ支援機関・大学



あいちスタートアップ・エコシステム

「Aichi-Startup戦略」

(2024年3月末現在)



世界イノベーション
創出都市

合計 319 者

スタートアップ・エコシステムの形成促進②

- 2022年12月に策定した「**革新事業創造戦略**」に基づき、産学官金の多様な主体から、地域課題の解決や地域の活性化を図る提案を受け付ける「**革新事業創造提案プラットフォーム (A-IDEA)**」を運用
- デジタルヘルスや農業、次世代モビリティ、環境、スポーツなど、様々な分野で**愛知発のイノベーションプロジェクト**を立ち上げ



あいちモビリティイノベーションプロジェクトの立ち上げ



あいちデジタルヘルスコンソーシアム設立総会

2023年度取組内容

- 革新事業創造戦略の枠組みにより、官民共同で実施する事業として、「あいちモビリティイノベーションプロジェクト」と「あいちスポーツイノベーションプロジェクト」の具体化に向けた検討を実施
- 民間主導で実施する事業については、「革新事業創造事業費補助金」により、事業化を支援
- その他、「あいちデジタルヘルスプロジェクト」「あいち農業イノベーションプロジェクト」「あいち環境イノベーションプロジェクト」の具体化に向けた検討を実施

柱2 地域産業の活性化

- 感染症や災害リスクを踏まえ、「地消地産」の視点が重要となる中、デジタル化や感染症の影響など、多様化する市場ニーズに適応した地域産業の活性化



あいちサービス大賞表彰式

商業、サービス産業、地場産業の振興

- サービス産業の生産性向上の促進
- 「あいち商店街活性化プラン 2025」に基づく商店街の活性化
- 地場産業の新商品開発・販路拡大等の支援

課題解決型産業の育成

- 2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、カーボンニュートラルのエネルギーとして期待される**水素やアンモニアの利活用を促進**



中国向けテキスタイル輸出商談会

課題解決型産業の育成

- 2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、カーボンニュートラルのエネルギーとして期待される**水素やアンモニアの利活用を促進**
- 様々な分野における水素の社会実装を目指し、2023年12月に「**水素社会実装推進室**」を設置



水素ステーションの一例（セントレア水素ステーション）

2023年度取組内容

- 水素ステーションの整備・運営や燃料電池産業車両（FCフォークリフト）導入に対する補助の実施
- FCフォークリフトの導入拡充に向けた既存の水素ステーションを活用した場合の水素供給に係る実証
- 「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」において、「中部圏水素・アンモニアサプライチェーンビジョン」を策定

中部圏水素・アンモニア 社会実装推進会議

設立：2022年2月21日

（「中部圏大規模水素サプライチェーン社会実装推進会議」として設立）

目的：カーボンニュートラルの実現に向け、地域一体となって中部圏の大規模な水素・アンモニアの社会実装を推進する。

構成：行政機関、経済団体、中部圏水素利用協議会（民間企業19社）、
（株）JERA



燃料電池産業車両普及促進事業実証の様子

柱4 グローバルな産業拠点機能の向上

- 感染症の影響下にあっても県内企業のグローバル展開を支えるための海外パートナーシップの強化
- 東京一極集中の是正やサプライチェーンの再構築の動きを踏まえた立地環境の整備・研究開発機能の向上



オーベルニュ・ローヌ・アルプ地域圏とのMOU締結式（フランス・リヨン）



知の拠点あいち

国際ビジネスの拡大支援

- ワンストップ窓口である「あいち国際ビジネス支援センター」の設置、海外情報センターやサポートデスクによる海外展開支援
- **「SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE」**の開催支援など、グローバル市場を獲得するため、県内企業の海外進出を支援

立地環境の整備・企業誘致の推進

- 企業立地のワンストップ窓口**「産業立地サポートステーション」**の設置や**「日本一」の優遇制度**で企業を力強くサポート
- 知の拠点あいち重点研究プロジェクトの推進、大学や企業等との共同研究の実施、あいちシンクロトロン光センターの利活用の促進

国際ビジネスの拡大支援

- 「SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE」(SMS) への地元産業界の出展働きかけなどにより、ビジネスマッチング機会を創出

2023年度取組内容



オープニングセレモニー

- 3/13～15に、欧州最大級の総合的な産業展示会「グローバル・インダストリー」の日本版である「SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE (SMS)」を初開催
- SMSにおいて愛知県パビリオンを出展
- 主催者等と連携して、地元企業・団体等に対して出展働きかけを実施
- 全国的な業界新聞への記事広告等によるPR



愛知県パビリオン

グローバル インダストリー

- ・ フランスのマクロン大統領が経済金融大臣時代に提唱
- ・ 2018年パリで第1回を開催 以降パリとリヨンにおいて隔年で開催
- ・ 主催 GLイベント
- ・ 2023年開催実績 (リヨン)
出展企業数:約2,300社 来場者数:約38,700人

SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE

- 日本とヨーロッパをつなぐ日本初のB to B製造業向けイベント
- ・ 期間 : 2024年3月13日～15日
- ・ 場所 : Aichi Sky Expo
- ・ 主催 : GLイベント
- ・ 実績 : 参加企業数 292社、来場者 10,072人

立地環境の整備・企業誘致の推進

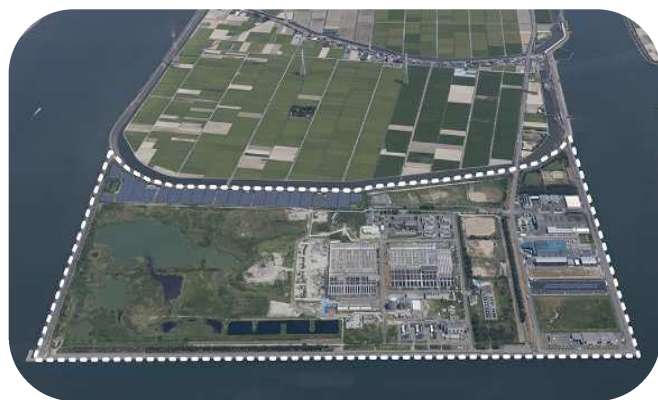
- 企業立地のワンストップ窓口「産業立地サポートステーション」の設置や「産業空洞化対策減税基金」を活用した「日本一」の優遇制度で企業を力強くサポート

2023年度取組内容

- 「産業立地サポートステーション」をワンストップ窓口とした国内外の企業や市町村からの相談対応及び用地情報や各種優遇制度等の情報提供の実施
- 「産業空洞化対策減税基金」を活用した21世紀高度先端産業立地補助金、新あいち創造産業立地補助金による企業立地の促進
- 産業立地促進税制による不動産取得税の免除・減額



企業用地（常滑臨空都市）



企業用地（衣浦14号地）

制度名	内容
21世紀高度先端産業立地補助金	高度先端分野の投資案件を支援 補助率:工場10% 研究所20% 限度額100億円
新あいち創造産業立地補助金	Aタイプ 市町村と連携して県内における再投資を支援 補助率10% 限度額10億円
	Bタイプ サプライチェーンの中核をなす分野等の投資を支援 補助率10% 限度額10億円
	Cタイプ 県内に新たに進出し、拠点（オフィス）を設置するソフト系IT企業を支援 オフィス賃借料等 1/2以内 IT技術者への雇用加算 50万円/人 限度額：初年度1,000万円、2・3年目350万円

基盤施策 中小・小規模企業の持続的発展

- 本県の産業経済と雇用、地域社会を支える中小・小規模企業については、感染症により深刻な影響を受けるとともに、デジタル化への対応など様々な課題を抱えていることから、社会の変化に柔軟に対応した経営革新を支援



あいち産業振興機構のマネージャーによるセミナー

経営基盤の強化や経営革新、事業承継の支援

- (公財) あいち産業振興機構、商工会・商工会議所を始めとした支援機関による幅広い経営支援を実施
- 中小・小規模企業の新分野進出・販路開拓を支援するとともに、県内事業者の事業承継を促進するための各種施策を展開

デジタル技術の導入支援

- 県内中小企業・小規模企業の**生産性向上**や**新たな価値創出**が図られるよう、デジタル技術の導入を支援
- **あいち産業DX推進コンソーシアム**における情報発信や施策展開等、関係団体と連携して地域全体のデジタル化・DX支援を強化

中小・小規模企業の魅力発信

- 愛知県の製造業の実力を広く国内外にアピールし、世界的ブランドへと知名度の向上を図るため、県内の優れたモノづくり企業を「**愛知ブランド企業**」として認定



商工会に納品されたキッチンカー
(商工会等キッチンカー導入促進費補助金)

デジタル技術の導入支援

- 県内中小企業・小規模企業の**生産性向上**や**新たな価値創出**が図られるよう、デジタル技術の導入を支援
- **あいち産業DX推進コンソーシアム**における情報発信や施策展開等、関係団体と連携して地域全体のデジタル化・DX支援を強化



2023年度デジタル化企業見学

2023年度取組内容

- デジタル技術の利活用に係る経営者向けセミナーや研修を開催
- デジタル技術活用相談窓口を運営し、企業の課題に対する相談対応やITベンダーとのマッチングを実施
- デジタルツールの導入サポートや業務改善コンサルを通して、導入支援
- デジタル化の導入事例を横展開し、企業のデジタル化による業務プロセスの改善・構築に係る導入・実証を支援するための補助金を設置
- デジタル人材育成に関するアドバイザー派遣や、社内カリキュラムの作成から研修の実施、終了後のフォローアップまでの支援を行うモデル事業を実施



経営指導員向け研修

中小・小規模企業の魅力発信

- 愛知県の製造業の実力を広く国内外にアピールし、世界的ブランドへと知名度の向上を図るため、県内の優れたモノづくり企業を「**愛知ブランド企業**」として認定



大学での出前講座

2023年度取組内容

- 認定企業の認知度向上のため、専用Webサイト等による情報発信の実施
- 認定企業の販路拡大のため、展示会への出展支援を実施
- 人材確保の機会提供のため、大学等と連携した出前講座や採用活動支援の実施

愛知ブランド企業

オンリーワンやトップシェアなど世界に誇る独自の技術や製品を持つ愛知県内の優れたモノづくり企業417社（2024年3月現在）を「愛知ブランド企業」として認定。

<2023年度新規認定企業>

盟和精工(株)、(株)ナカシマ、(株)青海製作所、丸和機械(株)、三洲電線(株)、槌屋ヤック(株)、加藤煙火(株)、(株)ヨシダコーポレーション、(株)スター精機、大栄工業(株)、(株)Askaカバン工房、眞和興業(株)、イヅミ工業(株)、日本グラスファイバー工業(株)



愛知の大型事業・プロジェクト

2024年度 ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2024 (7/4-6)
STATION Aiオープン (10月)
愛知万博20周年記念事業 (3/25~9/25)

2025年度 IGアリーナ (愛知国際アリーナ) オープン (7/1)
国際芸術祭「あいち2025」(9/13-11/30)
第63回技能五輪全国大会 (10/17-20)・第45回全国アビリンピック (10/17-19)
World Robot Summit 2025 (12月)

2026年度 第20回アジア競技大会(9/19-10/4)
第5回アジアパラ競技大会 (10月)

【お問合せ先】

愛知県 経済産業局産業部 産業政策課

<https://www.pref.aichi.jp/sangyo-seisaku/>

TEL 052-954-6330

E-mail sangyo-seisaku@pref.aichi.lg.jp